

高知憲法速報

No.275 2011. 11. 11

発行:高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

衆・参憲法審査会 幹事懇相次いで開催

衆参両院の憲法審査会は委員、会長、幹事の互選に続きそれぞれ幹事懇談会を開催、今後の審議計画が話し合われています。参院憲法審査会会長になった小坂憲次参院議員(自)は10月21日、「憲法改正は自民党の党是、何としても自主憲法を制定したい。まずは議論の土台作りに励みたい」と、会長の立場を忘れたかのように改憲の意図を露骨に述べました。

憲法審査会始動を強く求めていた新憲法制定議員同盟(会長・中曽根康弘元首相)は、15日に4月以来の集会を開き、衆院憲法調査特別委員会委員長であった中山太郎前衆院議員(同同盟会長代理)が講演します。

改憲を持論とし日米同盟の深化を掲げる野田首相のもとで、国民は改憲など望まず、震災に憲法を生かすことを求めていること、南スーダンPKOへの派遣や武器輸出3原則見直しなど9条への攻撃を許さない決意と声を国会議員や憲法審査会委員に届け続け、ひろく世論に訴えることが重要になっています。

こうした憲法をめぐる新しい情勢を背景に、九条の会第4回全国交流集会が19日東京で開催されます。

小選挙区制維持・手直しの格差是正か、抜本改革か 「衆議院選挙制度に関する各党協議会」の争点

「衆議院選挙制度に関する各党協議会」は10月19日の第1回会議以降、11月9日まで5回の会議をひらいています。この中では現行小選挙区制をそのままにして、小選挙区の手直しでの「格差是正」(民主党、自民党)と、現行制度の抜本改革を求める他の7党が対決しています。また、民主党80議席、自民党30議席の比例定数削減案に対し、共産・社民・公明・みんなの党などが反対、比例代表中心の選挙制度を求める声も強くなっています。定数自体を削減せよとの主張に対し、共産党、社民党が「定数削減は民意の反映を狭めることになる」と反対しています。「増税のために身を削れ」論は、「国会議員が身を削るから国民も消費税を受け入れよ」という、国会に国民の声を届かなくしたうえ増税で国民の暮らしを破壊するという二重

の乱暴な議論です。経費削減を言うなら年間320億円(国民一人250円)の政党助成金こそ廃止すべきです。

「衆議院選挙制度に関する各党協議会」の構成

座長;樽床伸二(民主)

委員;城島光力(民主)、逢坂誠二(民主)、細田博之(自民)、田野瀬良太郎(自民)、東順治(公明)、斉藤鉄夫(公明)、下地幹郎(国民新)、中西健治(みんな)、穀田恵二(共産)、中島隆利(社民)、園田博之(たちあがれ日本)、荒井広幸(新党改革) 9党13人

消費税増税反対、TPP 反対自動車パレード

日時;11月15日(火)午後2時集合

場所;高知港駐車場(わんぱく南)2時に集合し簡単な集会の後高知市内を1時間程度パレード
主催;消費税をなくす高知県の会、消費税廃止高知県各界連絡会、高知食健連

伊方原発の現状と四国のエネルギーを考える集い

日時;11月22日(火)午後7時~

場所;須崎市民文化会館
講師;和田幸さん(伊方等の原発の危険に反対する会)
資料代;300円
主催;日本共産党須崎市委員会 0889-42-3204

2011 高知県「はたらく女性の交流集会」

日時;11月23日(水)1:30~

場所;高知城ホール4階
文化行事;丸の内高校音楽科の皆さん
講演;「誇りを持って人間らしく働き続けるために」
講師;川西玲子さん(全労連非正規・パート連絡会副代表、大阪働き方ネット役員)

参加費;500円

主催;交流集会実行委員会 連絡先・県労連

12・8 平和のつどい

日時;12月4日(日)1:30~4:00

場所;男女共同参画センター・ソーレ
講演;『無言館』のこと一戦没画学生が伝えるもの一
講師;窪島誠一郎(「信濃デッサン館」「無言館」館主)
参加費;1000円(障害者・大学生500円)高校生以下無料

主催;12・8 平和の集い実行委員会

事務局;高知県母親運動連絡会 873-9066

街頭宣伝署名日程 帯屋町グリーンロード

11月19日(土)1:30~こうち九条の会、憲法会議合同

12月3日(土)1:30~こうち九条の会